

兵庫県立淡路医療センター

産婦人科

指導担当医（役職）

西島 光浩（産婦人科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

産婦人科の主治医団の一員として診療に参加します。指導医の指導のもと、病棟回診、診察、病棟処置ならびに分娩、手術の見学・介助外来診療、妊婦のエコー検査の見学や実地体験、産婦人科当直にて婦人科救急・産科救急・分娩の実際に携わることもできます。

- ・正常妊娠分娩の管理と婦人科良性疾患の診断・管理・手術について学ぶ
- ・異常妊娠分娩の管理と婦人科悪性疾患の診断・管理・手術について学ぶ

実習スケジュール

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|----|-----|----|---------|----|
| 午前 | 病棟 | 外来 | 病棟 | 外来 | 病棟 |
| 午後 | 手術 | 勉強会 | 手術 | NICU検討会 | 手術 |

月曜日～金曜日 午前8時より 症例検討および病棟回診、術前診察、退院診察、術前処置・婦人科がん化学療法等

定期手術 月・水・金曜日 (帝王切開や小手術、婦人科手術 1日 2～3件)

火曜日 午後4時より 勉強会 (抄読会、産婦人科のガイドラインや内分泌関連)

木曜日 午後5時より 小児科との合同症例検討会 (NICUカンファレンス)

当直は、第1当直・第2当直 2名体制

実習期間中に1～2回、夜間院内待機、救急や分娩時にコール、当直医とともに診療にあたります。

学生へのメッセージ

当院産婦人科は、淡路島内の婦人科疾患、産科疾患の全てにおいて、日々高度の医療を提供し、多くの患者様から信頼を得ています。婦人科癌に関しては、兵庫県の癌拠点病院として、子宮癌、卵巣癌の癌根治手術、化学療法、放射線療法を行っており、また産科では周産母子センターとして兵庫県下からの母体搬送を受け入れ、多くの母体と小さな命を救ってきました。症例もバリエーションに富んで非常に多く、手術件数は年間約300件、分娩件数は約600件と、臨床実習を行うのに十分な症例数を有しています。

産婦人科での臨床実習は、婦人科疾患では化学療法の実際、婦人科手術の介助などの他、ターミナルケアの現状を知ることでもあります。周産期管理では、妊娠高血圧症候群、胎児発育不全などハイリスク妊娠の管理、胎児の超音波診断、帝王切開の介助など、できる限り産婦人科の一員として、現場で参加してもらい、ディスカッションを通して、産婦人科医療を理解し、学べるよう、万全の研修体制で臨んでいます。

ぜひ県立淡路医療センター産婦人科で、たとえ短期間の出会いであったとしても、一緒に充実した時間を共有し、さらに「新しい生命の誕生」という、神聖な、そして幸せなシーンをたくさん経験してほしいと思います。